

次代を担う若手生産者たち！仲間と共に未来を語る！！

出席者

椎茸生産者

工藤慎治さん(朝地町)
小手川重博さん(大野町)
佐藤政志さん(朝地町)
城井孝文さん(大野町)
原田耕作さん(大野町)
平石諒さん(千歳町)
清松竣也さん(犬飼町)

行政関係者

栗林良総括
佐藤匠主任
(県豊肥振興局農山村振興部)
甲斐薫主幹
(県きのこグループ)
玉田泰規係長
三宮のぞみ副主幹
(市農林整備課林業振興係)



【大分】2月29日、豊後大野市椎茸振興会は同市内において20〜50代までの若手生産者による意見交換・親睦会を催した。今までのコロナ禍の影響もあり、同市内で生産しながらも「初めまして」の会員同士も。この日参加した7人の就農・経営体制も様々で新規参入や後継者、椎茸専業や他産物との複合経営など環境も十人十色。しかし「椎茸は一人で作れると思ったけどそうじゃない。生産者同士の繋がりも大切だし、行政の力も必要。産業のこれからを考えると、自分たちが経験した栽培なり経営を次に繋げないといけない。」と先輩たちの背中を追いかけるだけでなく、自分たちも未来を作る戦力になりたいと熱い場面も。この集まりを今回限りではなく、今後も継続してさらに連携を深めたいとしている。